



平成27年度当初予算の概要



平成27年6月
福岡県



平成27年度当初予算のポイント

県民一人ひとりが幸福を実感できる「県民幸福度日本一」を目指し、
以下に掲げる政策課題に重点的に取り組む。

- 景気の回復と魅力ある雇用の場の創出
- たくましいグローバルな人材の育成
- 出会い、結婚、子育て、就職・仕事の支援
- 安心して生活できる共助社会の実現
- 女性や高齢者の活躍の応援
- 安全・安心、災害に強い県づくり

○一般会計歳入歳出規模 **1兆7,770億円** → **過去最大**
(前年度比1,052億円、6.3%増)

○歳入における県税等(県税及び地方消費税清算金) **8,049億円** → **過去最大**
(前年度比1,652億円、25.8%増)

○財政健全化を着実に推進

- ①財政調整等三基金の年度末残高 → 「財政改革推進プラン」の予定額をクリア
- ②県債(通常債)の年度末残高 → 「財政改革推進プラン」の目標を前倒しでクリア



一般会計予算のフレーム

(単位：億円、%)

区分	27年度 当初予算 A	26年度 当初予算 B	比較			
			増減 A - B	伸率 A/B		
歳出	人件費	4,922	4,893	29	100.6	
	社会保障費	3,084	2,953	131	104.5	
	公債費	2,156	2,125	31	101.4	
	公共事業費	補助事業費	864	1,015	△ 151	85.2
		単独事業費	853	890	△ 37	95.8
		直轄事業負担金	171	167	4	102.0
	合計	1,888	2,072	△ 184	91.1	
	保育所緊急整備費※除く	1,793	1,903	△ 110	94.2	
	行政施策費	2,448	2,449	△ 1	100.0	
	市町村交付金等	3,069	1,936	1,133	158.5	
その他	203	290	△ 87	70.0		
計	17,770	16,718	1,052	106.3		
歳入	県税等	8,049	6,397	1,652	125.8	
	地方交付税等	3,783	4,085	△ 302	92.6	
	国庫支出金	1,887	2,037	△ 150	92.6	
	県債(臨財債除く)	1,233	1,139	94	108.3	
	財政調整等三基金繰入金	40	46	△ 6	87.0	
	その他	2,778	3,014	△ 236	92.2	
	計	17,770	16,718	1,052	106.3	

[歳出の概況]

- ・ **社会保障費**は、子ども・子育て支援新制度の実施や難病医療費助成の拡充等により131億円(4.5%)の増
- ・ 県税等の増収に伴い**市町村交付金等**が1,133億円(58.5%)の増
- ・ **公共事業費**は、補助事業費が減少(△14.8%)する中、県債の発行抑制に配慮しつつ、必要な単独事業費を措置し、全体では△5.8%の減(保育所緊急整備費を除く)
※今後、県内経済の動向を見極めつつ、必要に応じ事業量を確保

[歳入の概況]

- ・ **県税等**は、地方消費税率引上げの平年度化や法人二税が堅調であること等により1,652億円(25.8%)の増
- ・ **地方交付税等**は、県税収入の増加等に伴い302億円(△7.4%)の減

※ 市町村が実施する保育所緊急整備は、国が直接補助する方式に変更されたため、県の事業費が大きく減少(△74億円)

	H27見込(億円)	「財政改革推進プラン」の目標・予定額
財政調整等三基金残高	429	○H28年度までに三基金の取崩しに頼らない財政運営を実現 ○H27年度末残高予定 390億円
県債(通常債)残高 []はH24末との差	22,473 [△740]	○H28年度末通常債残高をH24年度末に比べ550億円程度圧縮 ○H27年度末残高予定 22,720億円

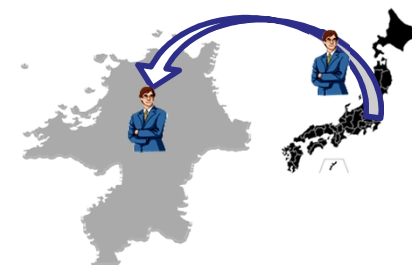


景気の回復と魅力ある雇用の場の創出

(単位:千円)

中小企業振興資金融資費 107,816,420 (107,816,592)

- ・ 中小企業向け制度融資 <融資枠> 6,891億円
「小規模事業者振興資金」の創設【新規】
「緊急経済対策資金」の拡充（原材料価格高騰等対策を追加）



戦略的企業誘致推進費 45,344 【新規】

- ・ 市町村が行う工場適地選定調査に対する助成
- ・ オフィス系企業の受け皿として市町村が行う公的遊休施設（空き庁舎等）の整備に対する助成
- ・ 三大都市圏（東京・大阪・名古屋）での本社機能等立地促進セミナーの開催

ふるさと創業促進事業費 7,492 【新規】

- ・ 地域資源を活用した創業支援プログラムの策定、域外の創業希望者発掘及び集中支援

福岡の魅力発信強化費 29,845 (8,705)

- ・ 海外における福岡の観光、食、農産物等に関するプロモーションの実施（アセアン【新規】、欧州）

福岡ソフトバンクホークスファーム開業記念事業費 17,088 【新規】

- ・ ソフトバンクホークスファーム開業に合わせた記念イベントや筑後七国等と連携した関連イベントの展開

東京ガールズコレクション in 北九州開催支援費 35,000 【新規】

- ・ 平成27年10月に北九州市で開催予定の国内最大級のファッションイベントを支援し、国内外からの誘客、県内周遊を促進



<パリでのプロモーション>

※()内は平成26年度予算額。

世界文化遺産登録推進費

79,898 (56,016)

明治日本の産業革命遺産

- ・ 世界遺産登録記念事業【新規】
- ・ 三池港来訪者用駐車場等の整備【新規】

国際イコモス年次総会福岡開催費【新規】

- ・ 平成27年10月開催の国際会議で本県遺産をPR

『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群

- ・ 世界遺産景観ガイドラインの策定【新規】



<宮原坑>



<沖ノ島>

水田農業振興対策費

905,199 (777,741)

- ・ 県の農地中間管理機構を通じた賃借等による農地の集積を行うための協力金の交付等



活力ある高収益型園芸産地育成事業費

1,400,000 (1,400,000)

- ・ 園芸産地の育成、雇用型経営導入等に必要な施設の整備に対する助成
- ・ 園芸施設の長寿命化に必要な施設の改修等に対する助成【新規】

ふくおかの畜産競争力強化費

100,661 (65,623)

- ・ 自給飼料の生産拡大に必要な機械整備に対する助成【新規】
- ・ 乳用種から博多和牛への転換等に必要な施設整備に対する助成【新規】

ジビエ活用推進費

9,631【新規】

- ・ 日本ジビエサミットに合わせた全国ジビエ祭り、地域ジビエ祭りの開催



県産材輸出促進対策費

3,112【新規】

- ・ 福岡・佐賀・長崎三県合同による県産材の輸出実証

緑花木の輸送品質維持技術開発費

6,496【新規】

- ・ EUへの輸出拡大のための輸送品質維持技術の開発

全国豊かな海づくり大会準備費

4,630【新規】

- ・ 平成29年度 本県開催に向けた基本構想の策定、PR活動



出会い、結婚、子育て、就職・仕事の支援

(単位:千円)

地域子ども・子育て支援事業費

3,111,492 (2,471,833)

- ・市町村が地域の特性に応じて実施する、一時預かり事業、延長保育事業、放課後児童クラブの運営等に対する助成



教育・保育給付費

14,599,126 (6,886,270)

- ・保育所、認定こども園、幼稚園、小規模保育事業所等の運営に対する負担金

安心子育て支援強化事業費

8,413【新規】

- ・市町村が行う病児保育施設の整備、小規模ファミリー・サポート・センターの運営に対する助成

正規雇用促進特別対策費

11,876【新規】

- ・正規雇用促進企業支援センターの設置による希望する労働者の正規雇用促進と企業の人材確保支援



女性や高齢者の活躍の応援

女性の活躍推進費

16,600 (10,212)

- ・ふくおか国際女性会議（仮称）の開催、若年層の意識啓発を行う出張授業の実施【新規】
- ・男性管理職のための女性活躍推進セミナーの開催



70歳現役社会推進費

74,243 (152,328)

- ・70歳現役社会づくりモデル地域事業、NPOとの協働促進事業、70歳現役応援センターの運営等



※()内は平成26年度予算額。



たくましいグローバルな人材の育成

(単位:千円)



ふくおか学力アップ推進費

291,773 (289,928)

- ・ 小学校5年生及び中学校2年生を対象とした学力調査の実施【新規】
- ・ 学力向上推進強化市町村に対する支援、土曜授業の実施

放課後学習活動支援費

16,172【新規】

- ・ 市町村が行う学力向上のための放課後等学習活動に対する支援

福岡県体力向上総合推進費

24,159【新規】

- ・ 小学生の体力向上を目指した体幹を意識した運動など「活動プログラム」の研究開発
- ・ 中・高等学校の運動部活動への外部指導者の派遣



<アンビシャス広場>

児童生徒の英語力向上推進費

19,989【新規】

- ・ 英語教員の資質向上のための海外研修派遣
- ・ 英語教育の早期化や高度化に対応した指導方法等の研究開発

青少年アンビシャス運動推進費

47,024 (63,293)

- ・ 放課後児童クラブと連携するアンビシャス広場に対する助成【新規】
- ・ 広場の活動を支えるボランティアに対する支援【新規】

非行防止・絆プロジェクト推進費

19,241 (12,653)

- ・ 非行少年等の社会奉仕活動やスポーツ・農業などの体験活動への支援【新規】
- ・ NPO法人と連携した就労支援の実施、就労開始時の身元保証の実施【新規】
- ・ 非行少年等の立ち直りや自立のための支援拠点に対する助成

ラグビーワールドカップ2019福岡開催費

33,334【新規】

- ・ 大会の開催に伴う組織委員会への分担金

新県立美術館整備検討費

2,353【新規】

- ・ 新県立美術館に関する基本構想検討委員会（仮称）の設置



※()内は平成26年度予算額。



安心して生活できる共助社会の実現

(単位:千円)

小児医療高度化支援費

46,106【新規】

- ・ 小児高度専門医療を提供する医療機関が行う設備整備等に対する助成

健康長寿のための医療・介護の拠点づくり事業費

45,750【新規】

- ・ 医療費・介護費等の分析システムの開発及びシステムを活用する認知症・介護予防の拠点施設整備等に対する助成

認知症ケアのための人材養成費

58,847【新規】

- ・ 介護従事者に対する認知症対応力向上研修等の実施

介護ロボット導入支援費

15,000【新規】

- ・ 介護ロボットを導入する介護施設に対する助成

摂食障害治療支援センター事業費

3,844【新規】

- ・ 摂食障害治療支援センター（九州大学病院内）の設置による専門的な相談支援の実施

発達障害児者等支援費

12,116【新規】

- ・ 発達障害者支援センターへの地域支援マネージャー配置による相談支援機能の強化
- ・ 保育士、相談支援事業所職員等に対する研修の実施
- ・ 発達障害者及びその家族の交流会の開催



<移乗介助機器(装着型)>



<発達障害者支援センター>



安全・安心、災害に強い県づくり

(単位:千円)

緊急輸送道路等整備費

17,986,193 (16,747,870)

- ・ 緊急輸送道路の整備
- ・ 法面工等による落石・法面崩壊等の未然防止
- ・ 道路施設の老朽化対策、橋梁の耐震補強



<浸水被害防止のための護岸整備>

河川・砂防災害関連事業費

6,701,331 (10,561,143)

- ・ 豪雨による浸水被害が発生した河川の改修工事
- ・ 土石流被害地区の砂防工事等

都市公園事業費

1,832,845 (2,151,836)

- ・ 筑後広域公園ほか県営公園の整備



<筑後広域公園>

空港整備促進費

1,539,262 (977,436)

- ・ 福岡空港の滑走路増設、平行誘導路二重化等に対する直轄事業負担金
- ・ 北九州空港の駐機場整備等に対する直轄事業負担金



<北九州空港>

耐震化の加速

9,482,300 (8,663,804)

- ・ 民間大規模建築物の耐震診断、耐震改修に対する助成【新規：耐震改修】
- ・ 木造戸建住宅耐震改修に対する助成
- ・ 県立学校の耐震改修
- ・ 私立幼稚園、私立小・中・高等学校の耐震化に対する助成
- ・ 災害拠点病院等の耐震化に対する助成
- ・ 主要なターミナル駅の駅舎等の耐震改修に対する助成



<建築物の耐震改修>

※()内は平成26年度予算額。



安全・安心、災害に強い県づくり

(単位:千円)

飲酒運転撲滅運動推進費

19,310 (65,317)

- ・ 飲酒運転者やその家族等に対する相談窓口の設置【新規】
- ・ 飲酒運転撲滅キャンペーンの実施



性犯罪対策費

31,745 (18,206)

- ・ 「性暴力被害者支援センター・ふくおか」の24時間相談体制の整備【新規】
- ・ 性犯罪被害が急増する年齢層に対する重点的な教育・啓発、防犯用品の普及【新規】

子どもと女性の安全対策費

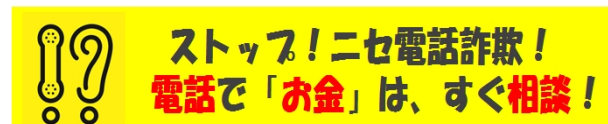
8,142【新規】

- ・ 犯人の早期特定・検挙のための画像分析ソフトの導入、性犯罪被害防止用DVD等の作成

「ニセ電話詐欺」対策費

2,311【新規】

- ・ 金融機関等と連携した水際対策を強化する防犯チェックシートの作成、捜査資機材の整備



空き家活用モデル普及促進費

5,192【新規】

- ・ 住宅の活用・管理・取引のノウハウを持つ民間事業者等が市町村と連携して行う空き家の活用モデル事業に対する助成



県産リサイクル製品認定事業費

5,491【新規】

- ・ 紙類、文具類、オフィス家具等の県産リサイクル製品の認定制度の創設

飯塚市産業廃棄物最終処分場対策費

667,966 (85,066)

- ・ 行政代執行：鉛を含む廃棄物層による支障のおそれの除去工事の実施等
- ・ 処分場周辺モニタリング

※()内は平成26年度予算額。



(参考) 平成26年度2月補正 経済対策の概要

国の経済対策に係る補正予算を最大限活用し、「消費喚起対策」、「人口減少対策」、「事前防災・減災対策」に取り組む経費を措置

(単位：百万円)

(単位：千円)

経済対策(一般会計+特別会計)	21,808
一般会計	21,347
○ 事業費	20,752
・ 消費喚起対策	4,104
・ 人口減少対策	1,245
・ 事前防災・減災対策	14,292
・ その他	1,111
○ 基金積立金	595
特別会計(流域下水道事業特別会計)	461
・ 下水道施設耐震化	461

(単位：千円)

地域商品券による地域経済活性化支援費 1,552,144【拡充】

- ・ 市町村と連携して、商工会議所・商工会や商店街が行うプレミアム付き地域商品券の発行を支援
[発行規模] H26 121億円 → H27 250億円

ふるさと名産品・旅行消費拡大事業費 2,551,856【新規】

- ・ 通販サイト等を活用し、県内で利用できる旅行券や名物商品を割引価格で販売

水素エネルギー戦略推進費

318,119

- ・ 水素ステーション整備に対する助成【拡充】
- ・ 県庁水素ステーション(移動式)の整備【新規】
- ・ レンタカー、タクシーへのFCV導入助成【拡充】

年代別・対象別就職支援センター事業費

157,874

- ・ 若者しごとサポートセンター、30代チャレンジ応援センター、中高年就職支援センター、若者サポートステーションによるニーズに応じたきめ細かな支援
- ・ 保護者向けUターン就職相談の実施【新規】

70歳現役社会推進費

90,319

- ・ 70歳現役応援センターによる就業・社会参加支援
- ・ 同センターの久留米オフィス、飯塚オフィスの設置【新規】

医療施設防災設備整備費補助金

3,023,473

- ・ 病院・有床診療所のスプリンクラー設置等に対する助成